

令和3年度 地域検討会等実施状況

資料 4

地区	実施回数	参画団体	主な内容
吹二	3	福祉委員会、地域包括支援センター(以下、包括)、社協CSW、生活支援Co(以下、SC)	定期的に地域検討会を開催し地域課題等を共有。福祉委員会の外出配食時に参加高齢者にアンケート実施。次回検討会で詳細検討。
山手	6	福祉委員会、民生委員、福祉施設、包括、公民館、人権啓発推進員、大学教員、社協CSW、SC	定期的に山手コア会議内でスマホ講座を検討するも緊急事態宣言等で開催に至らず(R4に延期)。福祉委員会、大学生、大学教員が連携して「つながり瓦版」の発行(不定期)や健康測定講座で一人暮らし高齢者と交流。
片山	2	福祉委員会、民生委員、連合自治会、包括、社協CSW、SC	R1～定期的に地域検討会を開催し地域課題等を共有。
五月が丘	36	福祉委員会、大学生、大学教員、NPO、包括、社協CSW、SC	R2～定期的に地域検討会を開催し地域課題等を共有。一人暮らし高齢者対象に「よりそい隊通信」を発行(毎月)、スマホ講座等を企画し開催。
千里新田	1	福祉委員会、包括、介護保険事業所、社協CSW、SC	地域ケア会議で検討した地域課題(坂の多いまちでの高齢者の生活)について意見交換。
豊一	5	福祉委員会、民生委員、高齢クラブ、包括、介護保険事業所、社協CSW、SC	R1に高齢クラブ版助け愛隊を検討し活動開始。R2に単一自治会で自治会版助け愛隊発足に向けて助言等実施。R3は定期的に地域検討会を開催し地域課題等を共有。地域課題から「歩こう会」を企画し開催。
佐竹台	2	福祉委員会、包括、福祉施設、社協CSW、SC	R1に福祉委員会、連合自治会、包括、CSWが移動支援など地域課題を共有。SCは黒子としてバックアップ。R2は自治会にアンケート実施し課題共有。R3は福祉委員会の外出配食時の移動支援について検討し開始。
津雲台	8	福祉委員会、連合自治会、大学生、大学教員、NPO、包括、福祉施設、介護保険事業所、薬局、社協CSW、SC	R2に大学教員と個別に相談。R3に地域検討会を開始し地域課題等を共有。地域課題から福祉委員対象のスマホ講座を開催。また「ひろばde体操」について検討しR4に発足することになる。
青山台	3	福祉委員会、包括、社協CSW、SC	定期的に地域検討会を開催し地域課題等を共有。次回より介護保険事業所も参画予定。